

昭和100年、 「**昭和**人」たちの 生きた時代を検証する

昭和とはどういう時代だったのだろうか。いや昭和に生きるとはどのような意味を持つのだろうか。すでに昭和が過ぎてから30数年を経た今、改めて昭和という時代を見つめてみようというのが、この講座の狙いである。元号で歴史を見つめることが次第に薄れてゆく時、昭和は最も元号で語るにふさわしい時代である。神権天皇、臣民、そして戦争から、人間天皇、市民、非軍事に変わった時代に生きた昭和人は、歴史的にいかなる存在なのか、改めて冷静に分析してみることが必要でもある。

2026年 3月6日(金) 13:30~15:00

講師紹介



ほさか まさやす

保阪正康 ノンフィクション作家、評論家、日本近現代史研究家

講師経歴:1939年札幌市生まれ。1963年同志社大学文学部社会学科卒。1972年『死なう団事件』で作家デビュー。2004年個人誌『昭和史講座』の刊行をはじめ一連の昭和史研究により菊池寛賞受賞。2017年『ナショナリズムの昭和』で和辻哲郎文化賞を受賞。近現代史の実証的研究を続け、これまで約4000人の人々に聞き書き取材を行っている。立教大学社会学部兼任講師、国際日本文化研究センター共同研究員などを歴任。現在、朝日新聞書評委員などを務める。近著『昭和史の核心』(PHP研究所/2022)、『Nの廻廊 ある友をめぐるきれぎれの回想』(講談社/2023)、『なぜ日本人は間違えたのか』(新潮新書/2025)ほか。NHKラジオ出演 月曜『保阪正康が語る昭和人物史』。

会場 同志社大学東京サテライトキャンパス

受講料 3,000円

お支払い 当日受付でお支払いください

資料 当日講師より配布いたします

お申込み締切り

2月26日(木)17時

抽選の場合、当選者には
メールでご連絡します

お申込みは
こちら



お申込みについて

お申込み方法

WEBから
お申込み



同志社大学東京オフィスホームページから
お申し込みください。

同志社大学東京オフィス 検索

<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/to/course/course.html>

スマートフォンからお申込みができます。
二次元コードを読み取ってください。



お申込み手続きや受講に際してのご要望等(座席指定や車いす誘導
など)がございましたらお問い合わせください。

お問い合わせ先 ▶▶ ☎ 03-6228-7260

受講票の送付はいたしませんのでご注意ください。

個人情報の取り扱いについて

お申込みに際してご提供いただく個人情報は、個人情報の保護に関する法律及び本学が定める「個人情報保護の基本方針」、「同志社個人情報保護規程」等に基づき、適正に取り扱います。お預かりした個人情報は、同志社講座ならびに同志社大学からのご案内に利用させていただき、ご本人の同意なく、法令上認められている次の場合を除いて第三者に提供いたしません。

■ご本人の同意を得た場合

■利用目的の達成に必要な範囲内で、同志社大学の業務委託先(再委託先を含みます)に個人情報の取扱いの全部又は一部を委託することに伴って当該個人情報を提供する場合

■上記の他、法令に基づき開示、提供することが求められた場合

同志社大学 東京オフィス

平日9:00~17:00

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目7番19号

京橋イーストビル3階

(中央通り沿い 明治屋ビル向かい 1階にみずほ銀行があります)

TEL:03-6228-7260

FAX:03-6228-7262

E-mail:ji-toky1@mail.doshisha.ac.jp

<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/to/>



- JR東京駅 八重洲南口 徒歩6分
- 東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅7番出口 徒歩5分
- 東京メトロ銀座線 京橋駅 6番出口 徒歩1分
- 都営浅草線 宝町駅 A7番出口 徒歩2分